

2026年2月3日  
SCAT株式会社

### DX推進のサポート体制強化に向けて

### 経済産業省が定める「DX認定更新事業者」に認定

SCAT株式会社（東京本社：東京都港区、代表取締役社長：長島秀夫）は、2026年2月1日付けで経済産業省が定めるDX認定制度に基づく「DX認定更新事業者」に認定されましたので、お知らせいたします。



#### ■ DX（デジタルトランスフォーメーション）認定制度の概要

DX認定制度とは、社会全体のDXを促進することを目的に、経済産業省が定める「デジタルガバナンスコード」の基本事項に対応する企業を国が認定する制度です。

認定には、経営ビジョンの策定、事業戦略、体制の整備などDX推進の準備が整っている状態(DX-Ready)の事業者が選定されます。

##### ■ DX認定制度の事業者一覧（2026年2月、当社No.66）

<https://disclosure.dx-portal.ipa.go.jp/p/dxcp/top>

#### ■ 当社の取り組み

当社は、「ICTの提供による中小企業への経営支援を通じた社会貢献」を掲げ、中小企業向けに、常に新しい商品、新しいサービスの開発に挑戦してまいりました。

テクノロジーの進化により、多くの企業でデータとデジタル技術を活用した、製品やサービス、ビジネスモデルそのものの変革による、新たな価値創出が求められています。

このような環境下において当社がお客様と共に持続的に発展するために、デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進を強化するとともに5つの方針を掲げ、企業価値の向上を目指します。

- (1) お客様にPlus1の付加価値・売上拡大につながるシステム・コンテンツを提供する。
- (2) ペーパーレスを実現し、業務改善や効率化、SDGsに向けた取り組みを行う。
- (3) レガシーシステムを廃止し、クラウド型のシステムに刷新・移行する
- (4) 働く場所や育児・介護に配慮し、在宅・社外どこからでも仕事ができる環境を構築する。
- (5) デジタルを有効活用し、顧客満足度の向上を図り、顧客と関わるすべての取引先の発展に寄与する。

## ■ DXのシナリオ・ビジョン

当社では、DX推進を進めるために、2021年度よりDX推進プロジェクトチームを発足し、システム改革に努めております。「お客様へのDXサービスの提供」、「社内のDXの推進」を実現するために、より多くのDXプロジェクトに取り組んでまいります。

### 《今後のDXへの取り組み・目標(～2029年)》

#### ◆ テーマ:DX推進の浸透とAIへの対応及び業務の変革-DX・AI時代の人材育成-

##### ①理美容業界のAI化の促進

###### AIによるマーケティングオートメーション(MA)

1. 見込み顧客の行動に応じて自動でメール配信やコンテンツ提供・スコアリングにより、ホットリードを担当者に引き渡す・最適なアプローチを可能とする。
2. AIチャットボットの導入 キャンセル防止や来店促進に役立つチャットボット対応・営業時間外でも問い合わせ対応が可能とする。
3. 口コミの管理:ポータルサイトなどの口コミ対応をAIが代行。タイミングを見たフォローや顧客に口コミ投稿を依頼する。
4. AIを活用したクーポン配信サービス等の提供により再来店を向上させる。

##### ②オンライン商談・ウェビナーの強化

訪問型営業+WEB営業をバランスよく活用し、AIによるマーケティングを活用したオンラインでの販売促進を促し、新規販路を開拓するとともにシステム販売の拡大をはかる。

##### ③客先向け書類の電子化

事業系で使用する証憑類特にお客様から受領する証憑をすべて電子化し、業務プロセスから紙の証憑をなくす。

##### ④社内業務の自動化

作業手順やルールが明確に決まった定型作業を選定し、AIを利用した業務の自動化の可能性を検証し導入を目指す。

##### ⑤顧客データの一元管理と活用再強化(CRM/SFA)

顧客情報や商談履歴をクラウド上で一元管理・顧客のニーズや行動履歴を分析し、最適な提案を可能とする。営業進捗やKPIをリアルタイムで可視化する。

##### ⑥セキュリティ再強化

IT環境が変革していくなか、セキュリティをより強化する。

1. ゼロトラストセキュリティの導入
2. クラウドセキュリティの強化
3. サイバー攻撃対策の高度化
4. 従業員教育とセキュリティ文化の醸成

##### ⑦DX・AI時代の人材育成

DXリテラシー標準の習得の徹底とAIツール(ChatGPT、Copilot、Midjourneyなど)を使いこなし、業務効率や創造性を高めるスキルを育成する。

##### ⑧基幹システムの刷新

システム利用期間が長くなることで属人化、老朽化する基幹システムをAIなどに対応できる柔軟なシステムにリビルドし業務効率化を図る。

## ■ コアビジネスのDX戦略

当社は理美容業界に必要なシステムとコンテンツを提供しております。

POSシステムとコンテンツサービスを併用して利用することで、サロン顧客の新規獲得やリピート集客につなげることができます。

営業活動の変革とお客様のニーズを捉えた最適な商品・サービスを提供することで、当社と理美容業界のDX化を普及・推進させることを目指します。

### 美容業界のワンストップ・ソリューションを提供



## ■ S C A T 株式会社の会社概要

社 名 : S C A T 株式会社

代 表 : 代表取締役社長 長島 秀夫

証券コード : 3974

上 場 市 場 : 東京証券取引所スタンダード市場、名古屋証券取引所メイン市場

事 業 内 容 : 美容 I C T 事業・ビジネスサービス事業・介護サービス事業

U R L : <https://www.scat.inc/>

#### 【本件に関する問い合わせ先】

S C A T 株式会社 IR 担当 高橋 (ir@scat.inc)

住所: 東京都港区芝浦 1-2-1 シーバンス N 館 2 階

TEL : 03-6275-1130 FAX : 03-6722-6490

以 上